

裁判の迅速化に係る検証に関する報告書(第2回)

○ 序論

○ 統計分析

・ 地方裁判所における民事訴訟事件（第一審）の審理の状況

・ 地方裁判所における刑事訴訟事件（第一審）の審理の状況

＊第1回の報告以降、事件票を改定し、新たに統計データを取り始めた項目（民事については人証調べ期日回数等、刑事については公判前整理手続の実施状況等）に関する分析を行う。

・ 高等裁判所における民事訴訟事件（控訴審）の審理の状況

・ 高等裁判所における刑事訴訟事件（控訴審）の審理の状況

＊基礎的な統計データ（期日回数、人証数など）に基づいた分析を行う。

○ 長期化要因

・ 民事訴訟事件の審理期間に影響を及ぼす要因について

＊事件類型ごとに審理期間に影響を及ぼす要因について分析を行う。

・ 刑事訴訟事件の審理期間に影響を及ぼす要因について

＊実在の事件を抽象化した審理パターンを参考にしつつ、審理期間に影響を及ぼす要因について分析を行う。